

# 令和6年度 後期学校評価の結果報告について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、過日、ご協力をいただきました前期学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果を十分に踏まえ、多くの皆様からいただいたご意見を反映し、来年度への教育活動に生かしていきたいと考えております。今後とも、ご協力をお願いします。

【評価の程度】 4…とても思う。 3…思う。 2…あまり思わない。 1…思わない。

※ 小数点以下は、四捨五入とする。

No.	対象	質問事項	4	3	2	1
1	保護者	お子さんは、楽しく学校に登校している。	37 %	58 %	3 %	2 %
	教員		41 %	59 %	0 %	0 %
2	保護者	お子さんは、思いやりの心が育っている。	27 %	70 %	2 %	1 %
	教員		18 %	77 %	5 %	0 %
3	保護者	お子さんは、すすんであいさつをしている。	18 %	57 %	23 %	2 %
	教員		0 %	71 %	24 %	5 %
4	保護者	学校は、子どもの学力向上を目指して、分かりやすい授業を展開している。	12 %	75 %	12 %	1 %
	教員		24 %	76 %	0 %	0 %
5	保護者	お子さんは、基礎学力が定着している	16 %	68 %	14 %	2 %
	教員		0 %	86 %	14 %	0 %
6	保護者	学校は、子どもが学習に取り組むために、ICTを効果的に活用している。	7 %	69 %	21 %	3 %
	教員		14 %	67 %	19 %	0 %
7	保護者	学校は、いじめや差別のない指導に取り組んでいる。	15 %	76 %	8 %	1 %
	教員		38 %	62 %	0 %	0 %
8	保護者	学校は、子どもの相談にいていねいに対応している。	21 %	70 %	8 %	1 %
	教員		36 %	64 %	0 %	0 %
9	保護者	学校は子どもの特性や困りごとに合わせて配慮している。	16 %	70 %	13 %	1 %
	教員		32 %	68 %	0 %	0 %
10	保護者	学校は、子どもが安全で安心して学校生活を送ることができている。	25 %	71 %	3 %	1 %
	教員		27 %	64 %	9 %	0 %
11	保護者	子どもたちが体を動かして遊んだり、運動したりしている。	30 %	65 %	5 %	0 %
	教員		33 %	62 %	5 %	0 %
12	保護者	学校から必要な情報を発信されている。	18 %	72 %	8 %	2 %
	教員		36 %	64 %	0 %	0 %
13	保護者	学校は、家庭との連絡を行い、相談のしやすい雰囲気である。	21 %	63 %	15 %	1 %
	教員		27 %	68 %	5 %	0 %
14	保護者	地域人材を活かして、安全指導や学習活動に努めている。	15 %	70 %	14 %	1 %
	教員		23 %	77 %	0 %	0 %
15	保護者	【その他】 お気づきのことがあれば、入力をお願いします。 ★ 詳細は、裏面に掲載しました。	—	—	—	—
	教員		—	—	—	—

後期学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございました。今回のアンケート結果を職員一同で真摯に受け止め、児童にとって、より良い学校づくりに邁進してまいります。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。

## 1 質問事項より

多くの項目において、80%以上の肯定的なご回答をいただきました。ただし前期より上回ったものの、「あいさつ」については75%「ICT教育」については76%という結果となりました。前期との比較と自由記述の内容を受けて、今後以下のように指導に活かしてまいります。

### (1)「楽しく学校に登校している」

○1ポイント下回りましたが、95%と高い数値でしたが、楽しく学校に登校できない5%の児童に対しては、一人ひとりをきめ細かく見ていき、全職員で情報共有し対応していきながら、楽しく登校できるように努めてまいります。

### (2)「思いやりの心が育っている」

○前期と変わらない結果でした。教師と子ども、子ども同士の良好な人間関係のさらなる充実と、心の教育（道徳の授業や体験的な活動、縦割り等の異学年交流など）を今後も進めてまいります。

### (3)「すすんであいさつする」

○4ポイント上回りましたが、75%という結果でした。間野台小はとても心のこもった挨拶ができる子が多いです。しかし、あまり挨拶のできない子との大きな差は感じます。誰もが進んで挨拶ができる学校にしたいと、児童が主体となってあいさつ運動を実施しました。挨拶については子どもたちも課題意識をもっています。引き続き、どの子も挨拶ができるよう進めていきます。

### (4)「学力向上を目指し、わかる授業を展開している」

○保護者の加藤が87%に対して、職員は100%と回答しています。学校と保護者の感じ方に大きなずれがありました。職員は現時点でも、教材研究や準備は行っています。けれども、子どもたちの学力向上につながる授業展開をさらに工夫し、どの学級でも同じ質の授業が展開できるよう努めてまいります。

### (5)「基礎学力が定着している」

○基礎学力の確実な定着は、学校の目標です。個別で対応できるチャレンジタイム等を効果的に活用して、基礎基本の習得が図れるよう、努めていきます。

### (6)「ICTを効果定期的に活用している」

○前期と変わりませんでした。70%台の結果でした。先日の授業参観では、タブレットを活用した授業が多数ありました。子どもたちが調べまとめ、発表するときも活用しています。また、タブレットを使い自分の考えを提出し、大型テレビにすべての子どもの考えが映し出され、そこから比較検討をして学びを深めたり、課題を解決するために調べてまとめたりする学習も前期同様行っています。タブレットを活用することでより学習効果

が上がる場面で活用できるよう考え実践してまいります。

(7)「いじめや差別のない指導に取り組んでいる」

○いじめへの対応は、職員間の情報共有が大事であると考え、週1回情報を共有する全体会議を開いています。今後も、これを継続しながら、組織で対応していきます。また、道徳の授業の充実や縦割り活動の継続、地域の方々との関わり等、様々な活動を通して心の教育を図っていきます。

(8)「子どもの相談に丁寧に対応している」

○2ポイント上回りましたが、職員と保護者との感じ方に差がありました。引き続き、学校生活アンケートや教育相談週間を定期的実施し、子どもたちに寄り添いながら子どもたちと対話をしていきます。

(9)「特性や困りごとに合わせて配慮している」

○子ども一人一人の特性を今より把握し、職員間で共通理解を図り、個に合った指導や支援を進めてまいります。そのためにも、日頃の児童観察や保護者との情報共有をさらに進めてまいります。13の結果も踏まえると、学校が保護者にとって相談しやすい場所となるよう努めていかなければならないと考えてます。

(10)「安全で安心に学校生活を送ることができる」

○保護者と職員の意見にずれがありました。校内の施設では全職員で分担を決め、施設設備の定期的な点検を行い、安全に留意するよう努めています。また、保護者の方やスクールガードの方々の指導に安全に子どもたちが登下校できました。ありがとうございました。

(11)「体を動かして遊んだり運動したりしている」

○後期は、チャレンジマラソンやなわとび等の活動を通して、寒さの中で元気に運動する子どもが増えました。子どもたちの意見に、運動があまり好きではないがマラソンやなわとびでは、自分のペースで運動することでプレッシャーなく出来るという意見もあります。休み時間は担任も外に出て、一緒に遊ぶ姿も多くありました。

(12)「必要な情報が発信されている」

○学校からの手紙は、できる限りマチコミメールで伝えていました。学校の様子については、学校だよりやホームページをさらに充実させていくよう努めてまいります。

(13)「家庭との連絡を行い、相談しやすい雰囲気である」

○前期よりも相談しにくいと保護者の方増えたことを受け止めています。来校時や電話等の職員の適切な対応、言葉選び、普段からの適切な言動などについて、共通理解を図り、家庭との良い連携ができるように努めてまいります。

(14)「地域人材を活かして安全指導や学習活動に努めている」

○今年度は、社会に開かれた教育課程を意識して、社会福祉協議会の方や地域の事業所の方々、NPO いんばの方々などと連携した学習活動が展開しました。今年度実施したことを反省し改善して、来年度により有効な学習活動につなげていきたいと考えています。できました。スクールガードボランティアの方々には、登下校の見守りをさせていただき大変

ありがたく思っております。学校日よりスクールガードボランティアの募集を定期的に呼びかけていますが、スクールガードボランティアの方々の高齢化に伴い、新たな協力者を増やすことが課題です。

## 2 自由記述について（要約・抜粋）

○子どもへの対応で、きつく感じる言い方や人権を侵害するような厳しい声かけ、威圧的に感じる指導を目にすることがあります。

⇒子どもたちへの指導の際の言動については、適切な言葉で指導ができるよう努めてまいります。教員の一言に重みがあることを再確認させ、子どもたちには肯定的な声かけが増えるよう、普段の立ち振る舞いや言葉遣いについては職員全体で共通理解を図り改善してまいります。

○学校での様子や行事等の情報を配信してほしい。

⇒学校ではホームページや学校だよりで紹介しておりますが、内容の充実を図ってまいります。個人情報の保護の観点から、写真等の掲載については慎重に取り扱いながらも、より学校様子が伝わるような発信ができるよう努めてまいります。

○授業参観では通常の授業の様子を見たいです。

⇒今年度は3回の授業参観を実施しました。（1回は音楽発表会を兼ねています）来年度の授業参観の内容については、検討してまいります。

○先生の丸の付け方が子どものやる気を引き出してくれました。また、頑張ったことも間違えもよく見てくれてうれしく感じます。

⇒多数の保護者から、温かいコメントをいただきました。ありがとうございます。職員の励みにもなります。職員にも紹介をして、このように感じる子どもや保護者の方が増えるよう今後も努めてまいります。

○教職員や支援員等の不足への対応をお願いしたいです。

⇒学校職員の人手不足は大きな課題です。以前、マチコミメールで支援員募集について送りましたが、それに対しての応募はありませんでした。これからも定期的に呼びかけていきます。またスクールカウンセラーの出勤日については、県教育委員会から日数が決められております。少しでも増えるよう学校からは要望を出しているところです。

○不登校児のサポートをお願いしたいです。

⇒それぞれの子どもたちの情報共有はし、その子によって対応は様々なので、個に合わせた対応を組織で考え対応しているところです。教育センターや適応教室との連携も図っています。今後も大きな課題ととらえ対応してまいります。

○クラスによってグループラインをつくっていると聞きましたが、禁止していただけないでしょうか。

⇒グループラインは、いじめの温床になるのではと学校でも懸念していることです。生徒指導案件として考えていきます。

○先生方のご負担を減らす意味でも、通知票は必ずしも必要ないと考えています。

⇒ご意見ありがとうございます。子どもたちの学力や成長した様子を知る上で、通知表を必要と考える保護者も多くいますので、通知表を作成し配付するよう進めていきます。